

卷末資料

これまでの雨水整備クイックプランの事業効果

事後評価の対象地区（平成14年度までに整備が完了した重点地区）

No.	地区名	掲載ページ	完了年月
4	練馬区大泉町	p.53	平成15年 1月
11	豊島区南池袋・雑司ヶ谷	p.54	平成15年 1月
13	新宿区中落合	第2章 p.18	平成13年 9月
14	文京区千駄木	p.55	平成13年 5月
17	世田谷区用賀	p.55	平成14年10月
20	北区西ヶ原	p.56	平成14年 9月
22	北区田端新町・東田端	p.57	平成15年 3月
24	荒川区西尾久	p.58	平成12年11月
26	千代田区霞が関・永田町、港区赤坂	p.59	平成14年 9月
28	江東区東陽	p.60	平成15年 1月

No.4 練馬区大泉町地区（平成 15 年 1 月完了）

[主な対策内容]

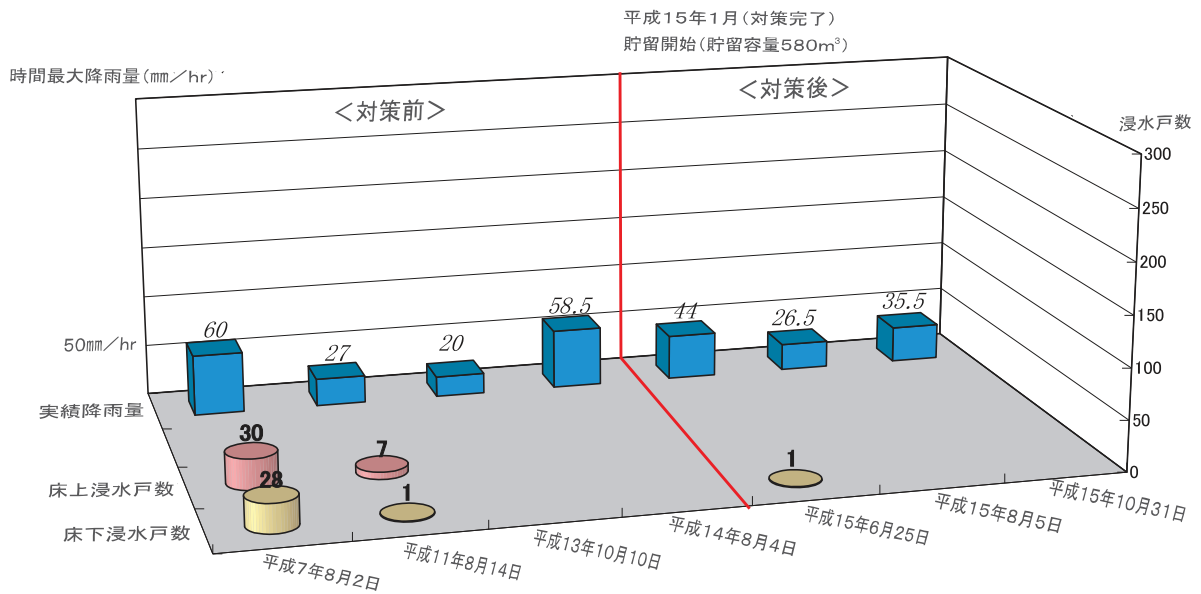
貯留管（内径 2,000 mm、延長 185m、貯留量 580m³）の整備

(a) 浸水発生状況による効果の分析

分析結果

- ・ 対策後、時間最大降雨量 44 mmで浸水被害が発生
- ・ 今後、浸水被害の発生状況によっては、追加の対策が必要

巻末図－1 練馬区大泉地区の時間最大降雨量と浸水実績

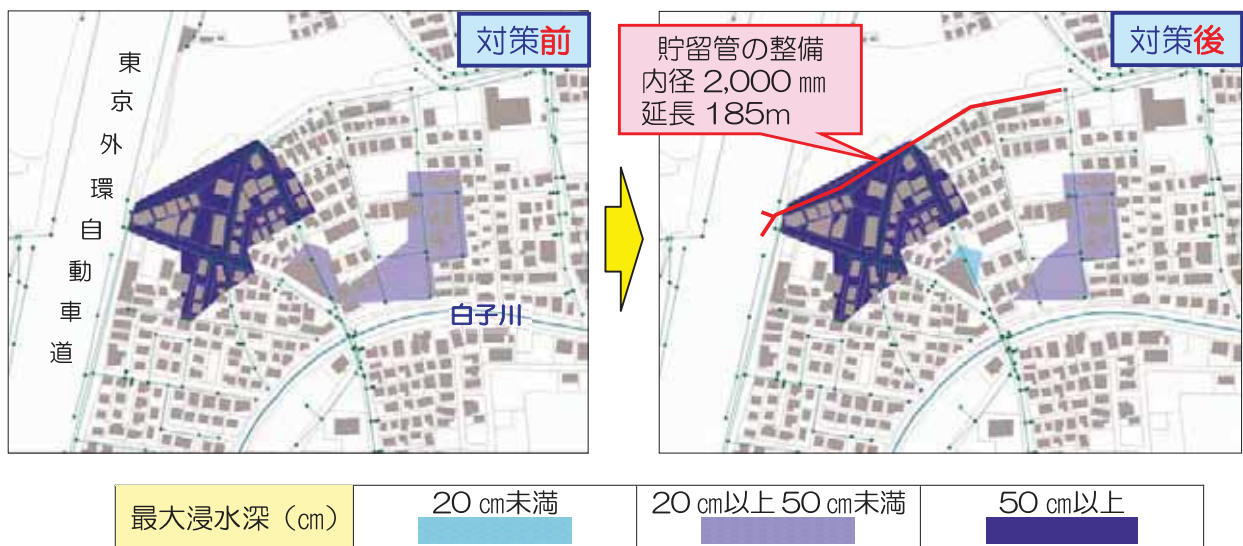


(b) 流出解析シミュレーションによる効果の分析

分析結果

- ・ 浸水範囲及び浸水深が減少（図面中央部）

巻末図－2 練馬区大泉町地区のシミュレーション結果



No.11 豊島区南池袋・雑司ヶ谷地区（平成 15 年 1 月完了）

[主な対策内容]

第二雑司ヶ谷幹線（内径 2,800～3,250 mm、延長 3,230m）の整備

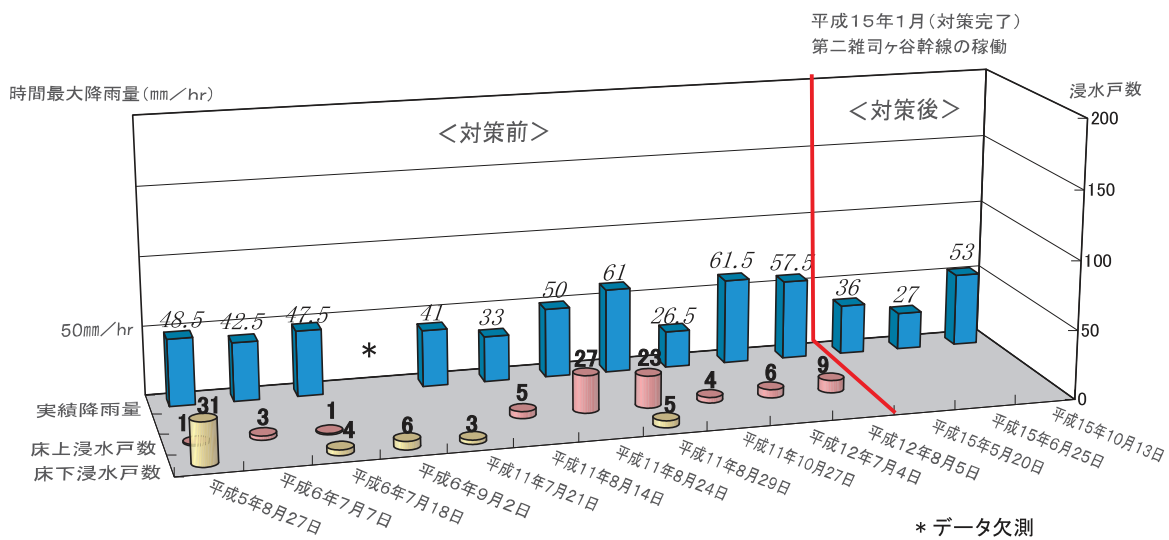
上記幹線へ取水するための主要枝線（内径 700～1,350 mm、延長 77m）の整備

(a) 浸水発生状況による効果の分析

分析結果

- ・ 対策前、時間最大降雨量 50 mm以下で浸水被害が発生
- ・ 対策後、時間最大降雨量 50 mm以上でも浸水被害ゼロ
- ・ 第二雑司ヶ谷幹線の整備効果が発現

巻末図-3 豊島区南池袋・雑司ヶ谷地区の時間最大降雨量と浸水実績

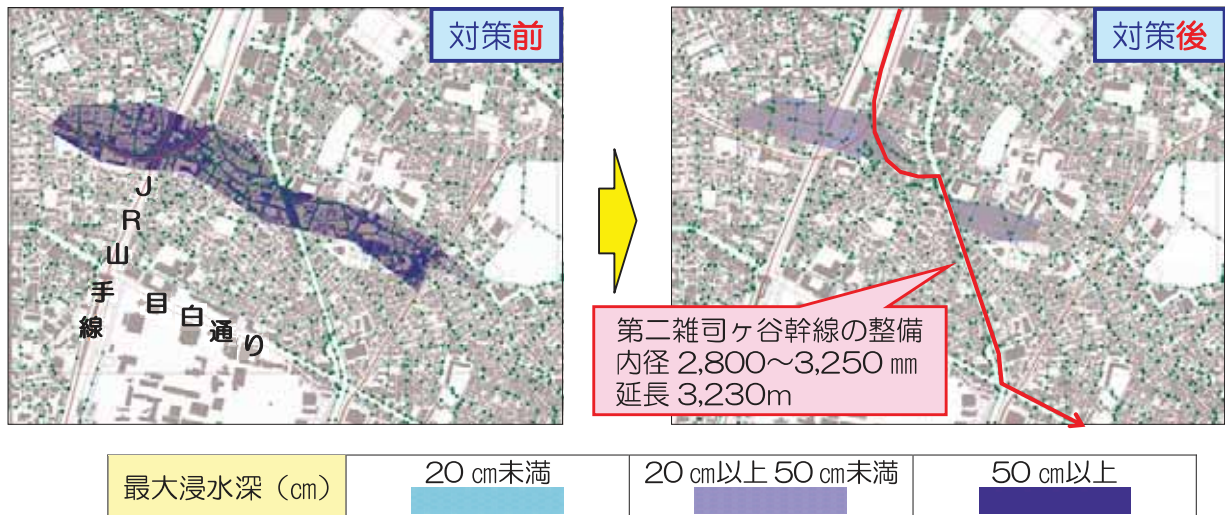


(b) 流出解析シミュレーションによる効果の分析

分析結果

- ・ 浸水範囲、浸水深とも減少

巻末図-4 豊島区南池袋・雑司ヶ谷地区のシミュレーション結果



No.14 文京区千駄木地区（平成 13 年 5 月完了）

[主な対策内容]

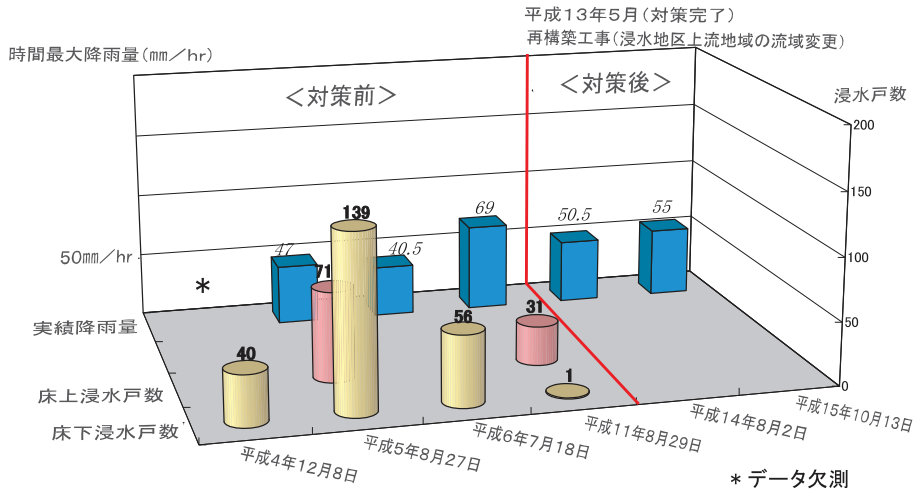
既設管の増径〔内径 220～1,000 mm、延長 1,193m〕

(a) 浸水発生状況による効果の分析

分析結果

- ・ 対策前、時間最大降雨量 50 mm以下で浸水被害が発生
- ・ 対策後、時間最大降雨量 50 mm以上でも浸水被害ゼロ
- ・ 既設管の増径による整備効果が発現

巻末図－5 文京区千駄木地区の時間最大降雨量と浸水実績



No.17 世田谷区用賀地区（平成 14 年 10 月完了）

[主な対策内容]

暫定貯留管（谷沢川雨水幹線）へ取水するための主要枝線の整備

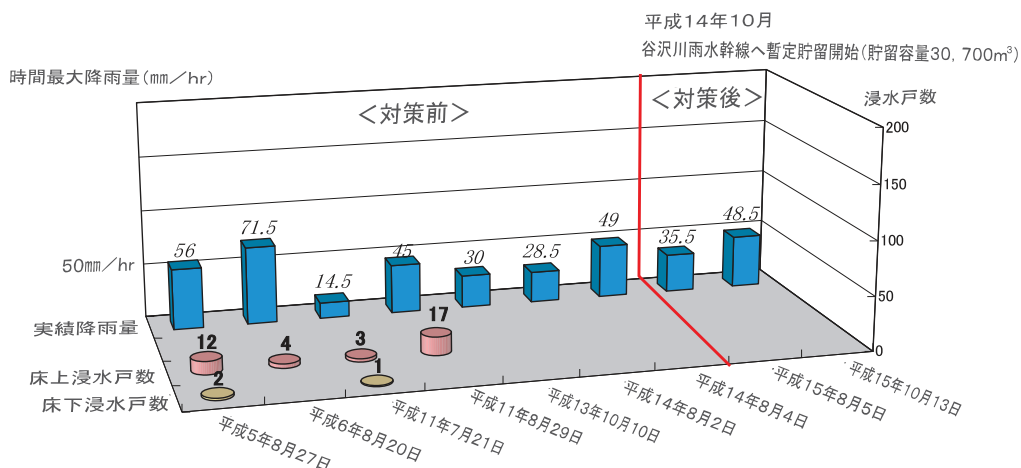
(1)内径 1,000 mm、延長 124m、(2)内径 600～1,000 mm、延長 314m

(a) 浸水発生状況による効果の分析

分析結果

- ・ 対策前、時間最大降雨量 50 mm以下で浸水被害が発生
- ・ 対策後、時間最大降雨量 48 mm（約 50 mm）で浸水被害ゼロ
- ・ 主要枝線の整備効果が発現

巻末図－6 世田谷区用賀地区の時間最大降雨量と浸水実績



No.20 北区西ヶ原地区（平成14年9月完了）

[主な対策内容]

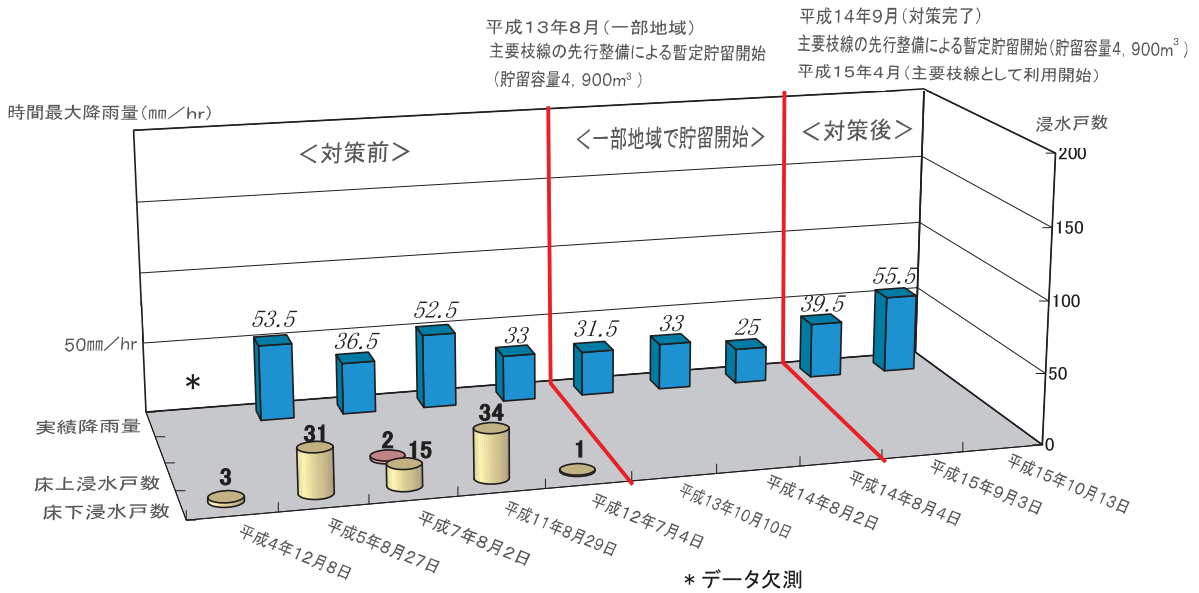
主要枝線の先行整備〔暫定貯留〕（内径 3,000 mm、延長 750m）

(a) 浸水発生状況による効果の分析

分析結果

- ・ 対策前、時間最大降雨量 50 mm以下で浸水被害が発生
- ・ 対策後、時間最大降雨量 50 mm以上でも浸水被害ゼロ
- ・ 主要枝線の整備効果が発現

巻末図ー7 北区西ヶ原地区の時間最大降雨量と浸水実績

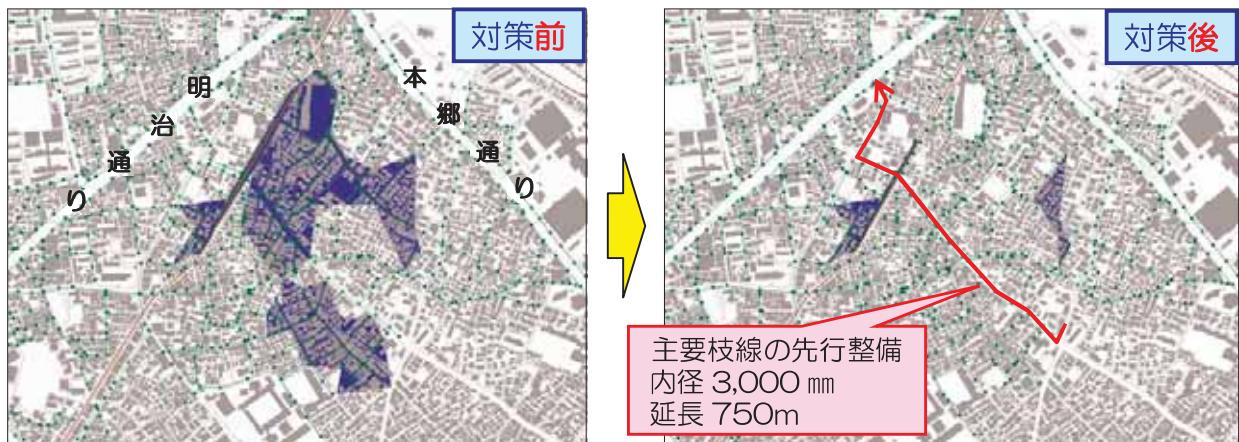


(b) 流出解析シミュレーションによる効果の分析

分析結果

- ・ 浸水範囲が大幅に減少

巻末図ー8 北区西ヶ原地区のシミュレーション結果



最大浸水深 (cm)	20 cm未満	20 cm以上 50 cm未満	50 cm以上

No.22 北区田端新町・東田端地区（平成15年3月完了）

[主な対策内容]

暫定貯留管（尾久南幹線）へ取水するための主要枝線の整備

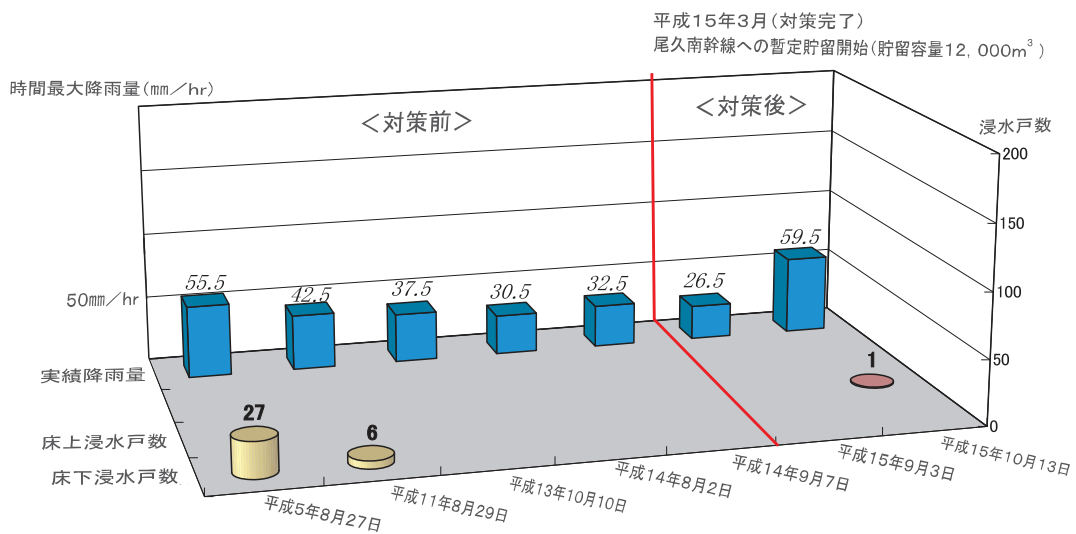
(1)内径 1,100~1,650 mm、延長 516m、(2)内径 500~1,800 mm、延長 740m

(a) 浸水発生状況による効果の分析

分析結果

- ・ 対策前、時間最大降雨量 50 mm以下で浸水被害が発生
- ・ 対策後、時間最大降雨量 59 mmで浸水被害が発生
- ・ 主要枝線の整備効果が発現

巻末図-9 北区田端新町・東田端地区の時間最大降雨量と浸水実績

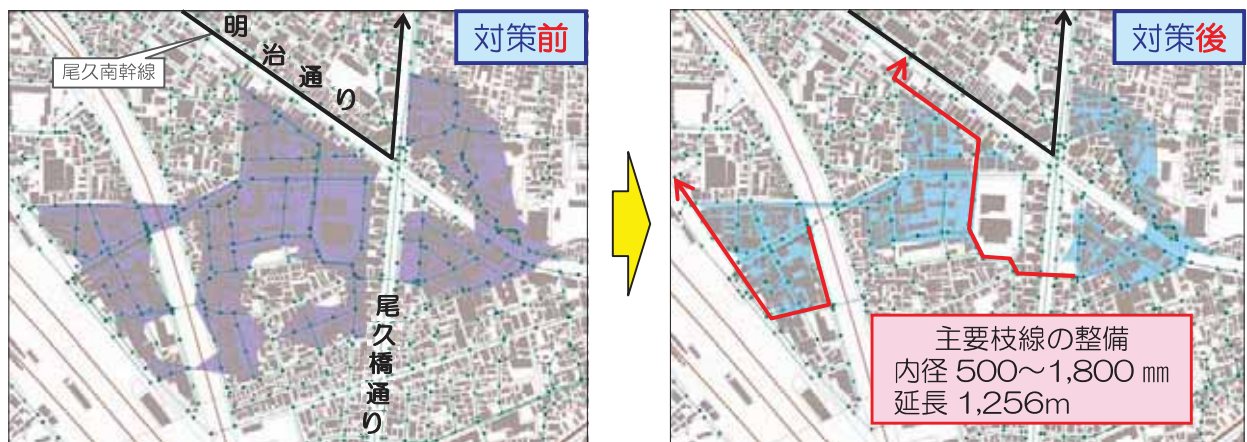


(b) 流出解析シミュレーションによる効果の分析

分析結果

- ・ 浸水範囲、浸水深とも減少

巻末図-10 北区田端新町・東田端地区のシミュレーション結果



最大浸水深 (cm)	20 cm未満	20 cm以上 50 cm未満	50 cm以上
対策前	少量	中量	大量
対策後	大量	少量	微量

No.24 荒川区西尾久地区（平成12年11月完了）

〔主な対策内容〕

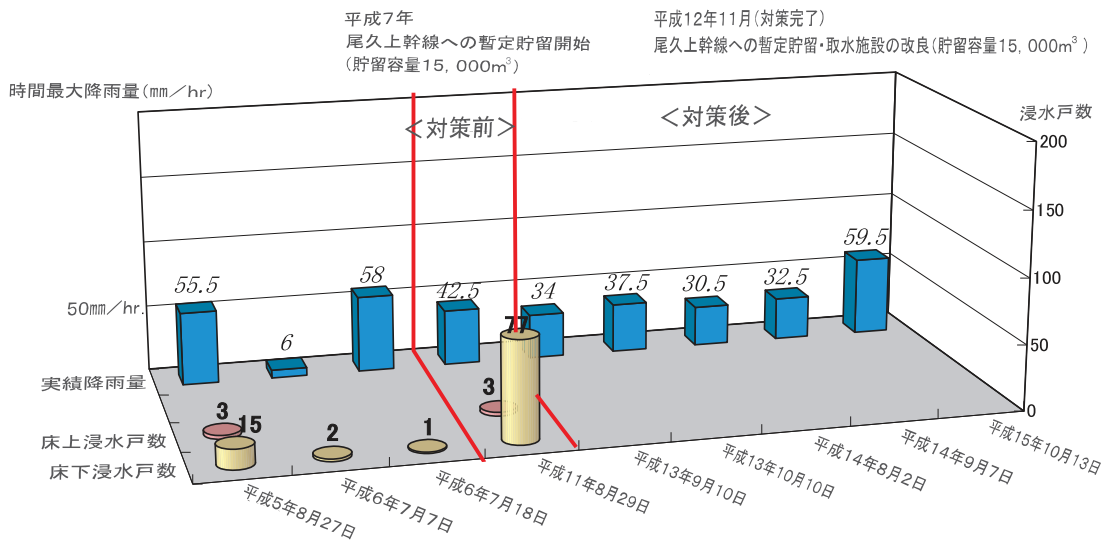
人孔改良2箇所（暫定貯留管〔尾久上幹線〕への取水構造の改良）

(a) 浸水発生状況による効果の分析

分析結果

- ・ 対策前、時間最大降雨量 50 mm以下で浸水被害が発生
- ・ 対策後、時間最大降雨量 50 mm以上でも浸水被害ゼロ
- ・ 取水構造の改良による整備効果が発現

巻末図－11 荒川区西尾久地区の時間最大降雨量と浸水実績

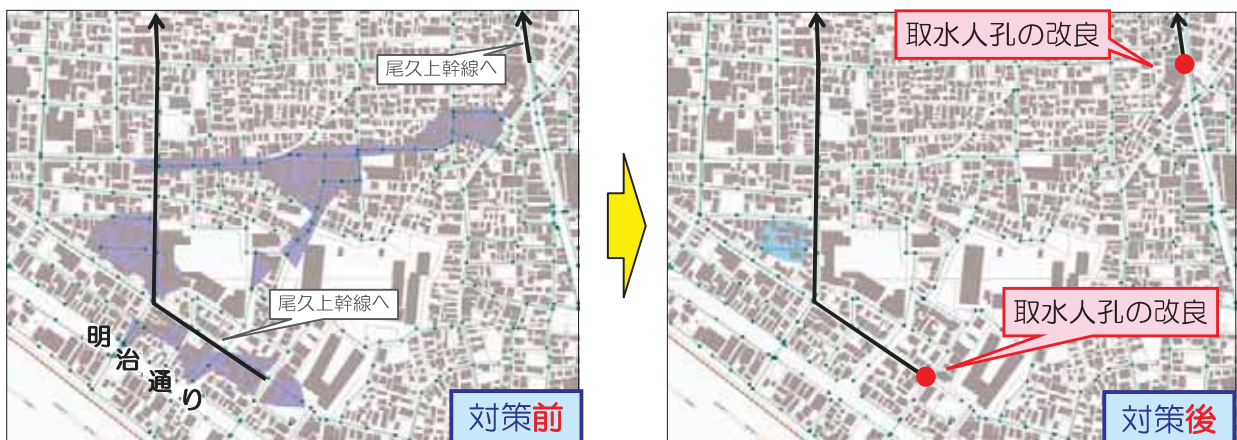


(b) 流出解析シミュレーションによる効果の分析

分析結果

- ・ 浸水範囲、浸水深とも減少

巻末図－12 荒川区西尾久地区のシミュレーション結果



最大浸水深 (cm)	20 cm未満	20 cm以上 50 cm未満	50 cm以上
対策前	0	1	1
対策後	1	0	0

No.26 千代田区霞が関・永田町、港区赤坂地区（平成14年9月完了）

[主な対策内容]

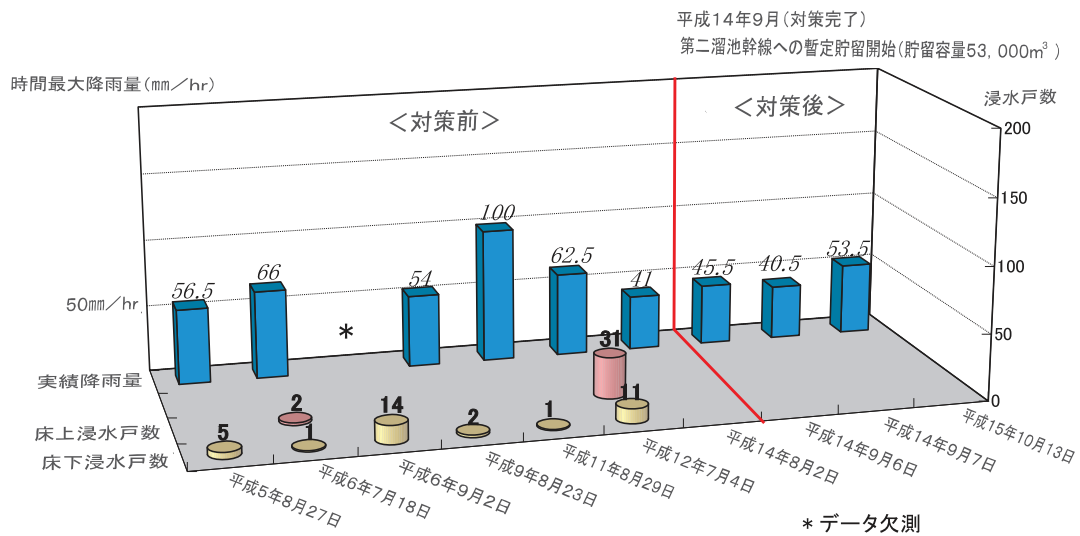
暫定貯留管（第二溜池幹線）へ取水するための枝線（内径 350 mm、延長 30m）の整備
 既設管の増径（内径 240～1,350 mm、延長 698m）

(a) 浸水発生状況による効果の分析

分析結果

- ・ 対策前、時間最大降雨量 60 mm前後で浸水被害が発生
- ・ 対策後、時間最大降雨量 50 mm以上でも浸水被害ゼロ
- ・ 第二溜池幹線の暫定貯留や既設管の増径による効果が発現

巻末図－13 千代田区霞が関・永田町、港区赤坂地区の時間最大降雨量と浸水実績

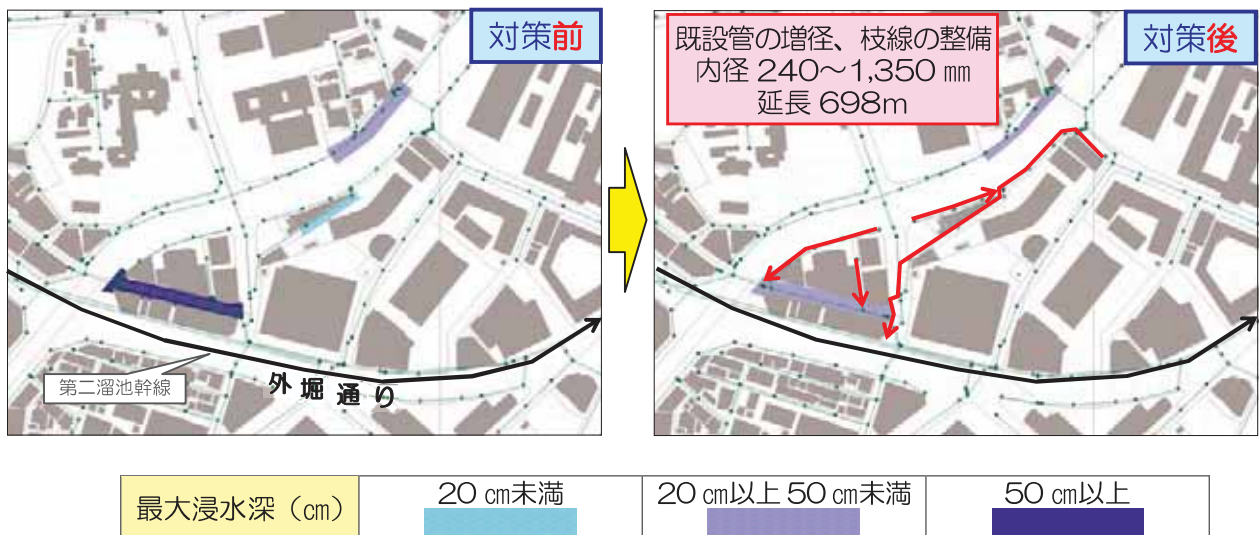


(b) 流出解析シミュレーションによる効果の分析

分析結果

- ・ 浸水範囲、浸水深とも減少

巻末図－14 千代田区霞が関・永田町、港区赤坂地区のシミュレーション結果



No.28 江東区東陽地区（平成15年1月完了）

[主な対策内容]

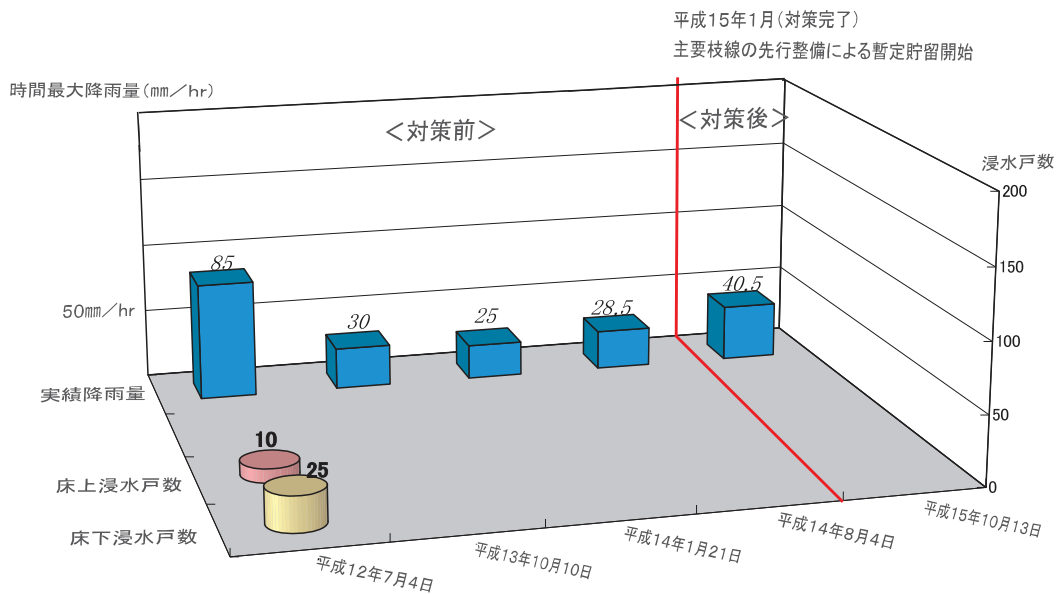
主要枝線の先行整備〔暫定貯留〕（内径 1,350～2,000 mm、延長 590m）

(a) 浸水発生状況による効果の分析

分析結果

- ・ 対策前、時間最大降雨量 85 mmの降雨で浸水被害が発生
- ・ 対策後、時間最大降雨量 40 mmで浸水被害ゼロ

巻末図－15 江東区東陽地区の時間最大降雨量と浸水実績

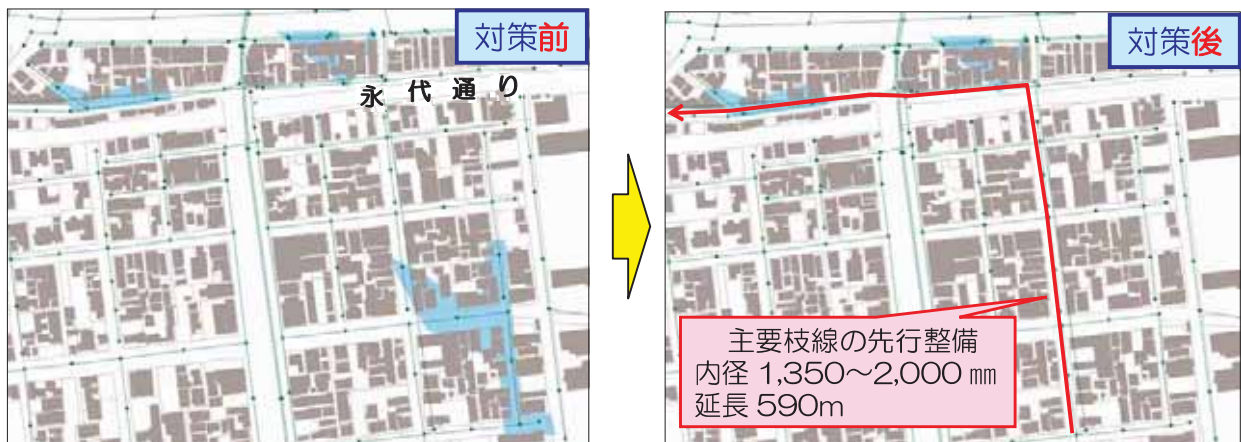


(b) 流出解析シミュレーションによる効果の分析

分析結果

- ・ 浸水範囲が減少

巻末図－16 江東区東陽地区のシミュレーション結果



最大浸水深 (cm)	20 cm未満	20 cm以上 50 cm未満	50 cm以上

平成16年9月発行

平成16年度
規格表第3類
登録第46号

新・雨水整備クイックプラン

編集・発行 東京都下水道局計画調整部計画課
〒163-8001
東京都新宿区西新宿二丁目8番1号
電話 (03)5320-6594

印 刷 シンソー印刷株式会社

